

シカク月報

こんにちはシカクです！ 2月の赤青3Dおばけ展には連日たくさんの人にお越しいたいて、こんなに人が集まるのはもう葬式ぐらいしかないんじゃないかと思うような有様でした。お越しいただいた皆さん、どうもありがとうございます。行こうと思って行きそびれた皆さん、次の機会は逃さないようにしましょう。次の機会なんてあるのかって？うーん、どうなのでしょう。

そんなシカク、商品もどんどん増えて、3月末からは次の個展、その名も

ムライ個展「なかつのとりのとりにこ展」

が控えてますよ！シカクも大好きな漫画家ムライさんの、繊細美彩摩訶不思議ワールドを思う存分体感できるチャンス！これは見逃せない！！

PMなんとかが花粉を爆砕したり、お店開いてないのにちびっこが突然襲来したり、トイレがまだまだエキサイティングだったりするシカク。今月も奮ってまいりたいと思います。



★おとぼけフレンズのくわしいせつめいは、シカクのホームページでみれるよ。

2013/03
#03

シカク月報は、大阪の中津で自費出版の本やCDを売ってるシカクというお店がなるべく毎月作ろうとしている紙です。タダです。

かモン！ ご近所さん！

御堂筋中津駅から徒歩2分ほどと、立地はいいのになぜかわかりづらい不思議な場所に建つ一軒のビル、その名も梅田サービスビル。このビルの3階にあるのが、知る人ぞ知る面白ショップ「エフロノット」なのです。このお店には2重3重の説明が必要なので、みんなしっかりついて来てね。まずエフロノットは何のお店かという

と、スバリ「ヘブライ雑貨と文房具」のお店。ヘブライってのは何かと言うと、簡単に言うと「ユダヤの」みたいな意味。つまりユダヤ教の地域（イスラエルとかあのへん）の雑貨と、世界中の文房具が置かれているんです。ヘブライ雑貨っていわれでもピンとこない人がほとんどだと思いますが、変わったものが好きな人、歴史や宗教にちょっとでも興味がある人は100%楽しめること間違いなし！単純に文字も記号もたいておもしろいし、ユダヤの（日本人からすると）変な宗教儀式に使うグッズやおもちゃもいろいろ



ちワクワク心をそそられます。文房具の方もこれまたすごくて、昭和なキャラクターやおもしろ文具、普流行ったアイデア商品などが半端ない品揃えでぎゅうぎゅうに詰め込まれていて、もう1日中いても飽きないぐらいの勢いです。そして現在、エフロノットの向かい部屋のイベントスペース「JACK IN THE BOX」点では「はんこ展」が開催されています。200点以上のいろいろな国のはんこが押し放題の太っ腹な展示！もちろん見たことないキャラクターや文字、ヘンテコなものにかわいいもの、どこに使えばいいのかわから

ないものなど、スーパーおもしろはんこが目白押し（はんこだけに）。そんなエフロノット、定休日は本日だけ、なんか開いてるときでも警備員のおっちゃんか勝手にビルの入り口を閉めてしまうことがあるらしいので、電話番号を控えていくことを強くオススメします。お店の人もとっても優しいので怖くないよ。あと場所も初めていく人にはわかりづらいので、住所をスマホに入れたとか、地図をチェックしといたらいいいと思います。もしくは先にシカクに来て「教えてください」って言うのもいいね。近しいね。よろしく！



しかくい本とCDのけなし

第三回 にじり寄って来るなあ、夜が。「ギャップの世界」



にじり寄って来るなあ、夜が。 200円(税込)
発行：鷹林ケイ

今更ながら「魔法少女まどか☆マギカ」を見た。あれは見た方がいい、と信頼できる友人に強く勧められたので、半信半疑で見た。そしたら思っていたのと全然違って面白かった。よくあるバトルもののように悪との闘いがテーマだと思っていたら全然そうではなく、少女たちの葛藤や闘いの意味に主題が置かれていた。私の中の度合いとしては、ヤッターマンだと思って見たらエヴァだった、くらいのギャップだった。

同じ時期に、シカクを1人の青年が訪れた。とても物静かな感じの人で、いかにも好青年という感じ。漫画を描いていると言うので、名前とホームページを教えてもらって、帰った後で早速見てみた。そこに広がっていたのは、さっきの穏やかな好青年からは及びもつかないような、グロテスクで脈絡に欠けた、気狂いじみたホームページだった。それはもう、ゴエモンだと思ってプレイしたらかまいたちの夜だった、くらいのギャップだった。私は思った。「こいつはヤバイ」と。

すぐに青年に連絡を取り、作った本を見せてほしいという、非常に丁寧な態度で快く応じてくれた(いい人)。そして見せてくれた作品が、「まどか☆マギカ」のパロディらしきタイトルと絵柄とストーリーの物語を、途中で滅茶苦茶に壊して最悪の後味に仕上げた、急転直下に不愉快極まる漫画だった。私はアラジンと間違えてスウィーニートッドを見てしまったような気分になった。

その翌週、またその青年がシカクを訪れた。本を委託してほしいとお願いしたところ、次の休日に早速持って来てくれたのだ(いい人)。その時にけっこう長いこと喋ったが、彼の言葉や態度からは何一つ秘めたる狂気を見いだせず、穏やかで、控えめで、ユーモアがあり、やっぱり好青年だった。私は思った、「普段からヤバい人と、普通に見えるのに実はヤバい人、どちらの方がヤバいんだろう」と。答えはまだ見つかっていない。

シカクが自信を持ってお届けする、隔月企画展示。4月の展示はこちら！

ムライ個展 「なかつのとりのとりにこ展」

【期間】3月29日～4月29日(火水定休日)

【時間】午後2時～8時まで

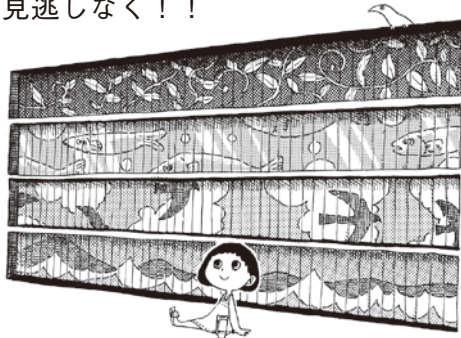
【場所】シカク(大阪市北区中津 3-17-12 中津商店街内)

【特設サイト】<http://uguilab.com/exhibition/201304/>

※3月29日(金)午後6時～

参加無料のオープニングパーティーがあるよ。

緻密なタッチ、独特のキャラクター、不可思議な世界観…唯一無二の作風を持ち、月刊 IKKI や電脳マヴォなどの雑誌で活躍中の漫画家、ムライによる初の個展です。雑誌や単行本、同人誌等に発表してきた漫画の原画を始め、書き下ろしイラスト、立体作品の展示をします。ムライさんのスーパー細密画を生で見れるまたとないチャンス！お見逃しなく！！



★出店★

2013/3/2(土) feat. ツタン the カーメンズ企画

【場所】九条 float

【時間】17:00 開場 18:00 開演

【おかね】¥1,000-

【出演】

浜谷俊輔／blackroom(黒いオパール + 田上敦巳 (goat))

羽根田和典 (O.A.) ／ツタンカルテット

feat. ツタン the カーメンズ

催し：放送禁止用語大喜利

出店：シカク(ミニコミとか)

フード：伝説のピラミッドと黄金のオアシス

シカク

2月のべすとせら～

- 1 香山哲「再生紙の砦」
- 2 ジオラマ 第四号
- 3 小林銅蟲「小林銅蟲ランド①」
- 4 香山哲「ランチパックの本」
- 5 西村ツチカ「ふーこーめいび」
- 6 小林銅蟲「小林銅蟲ランド③」
- 7 漫画少年ドグマ 四号
- 8 NEKOPLA「めぐりコンプリート ～巡り蒐集趣味の分類体系～」
- 9 さもまん 聖サモハン女子家政大学漫画作法研究会
- 10 イシヤマアズサ「長吉銀座商店街」

出店させてくれるイベントいつでも募集中！

「イベントにいつもと違う感じを出したい」「賑やかな雰囲気になりたい」「カオスっぽさが欲しい」…そうお考えのあなた！シカクをイベントに出店させませんか？イベントの雰囲気やご要望に応じて、ファンシー・真面目・サブカル・アート・漫画・文章・エログロ・マニアック・廃墟・インテリ・マッドなどなど幅広いラインナップをご用意します！ホームページや月報で告知もするよ。イベントの種類はたぶん問いません！連絡はこの文章の下の下くらいに書いてあるメール、または電話番号まで！

★シカクで本・CD・作品を売りたい人募集★

シカクでは委託販売する作品を常時募集しています。本・CD・DVD・ゲームなどがメインです。ジャンル・内容・言語などは一切問いません。納品の前に簡単に審査をするので、作品の全部または一部(データでもOK)をお送りいただくか、店頭までお持ちください。売れるかとか上手下手ではなく、本気度や作った目的などを見る感じです。グッズ類はスペースの関係上、基本的に受け付けていませんが、見たことないぐらい頭がおかしい面白い感じのものだったら是非見せてほしいです。委託の条件などはホームページ(シカクで検索すると出てくるよ)をご覧ください。店頭や電話で直接お尋ねください。

シカク月報 2013/02 第2号

発行：シカク

住所：大阪市北区中津3-17-12

中津商店街の真ん中らへん

時間：ふだん→土日祝の午後2時ごろ～8時ごろまで

展示中→毎日2時～8時ごろまで(火水定休日)

電話：080-4010-6203(トモエ)

メール：shikaku@uguilab.com

HP：http://uguilab.com/shikakutop.html

